

臨床研究に関する情報の公開

当院にて眼科を受診され眼底写真を撮影された患者さまの試料・情報を用いた
研究 へのご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	[BEST ショットまで、あと一歩！～レクチャー&ディスカッション] (第38回眼科写真研究会)
2. 研究の対象者	2015年4月1日から2025年3月31日の間に当院眼科外来を受診された患者様
3. 研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2026年8月31日
4. 研究実施体制 研究責任者	関西電力病院 眼科外来 視能訓練士 天野大輔
共同研究者	無し
共同研究機関	無し
5. 本研究の意義・目的	眼科診療において眼底写真は病態の把握・経時的変化の記録として必要不可欠となっており、特に近年広角眼底カメラは網膜疾患の診断において重要性が増している。今回、広角眼底カメラの構造と撮影方法、撮影した症例との関連を検証することで、撮影者の理解度と撮影技術の向上を図り、日常診療に役立てることを目的に実施する。
6. 研究の方法	後方視的に診療録から眼底写真と検査結果情報を抽出の上資料を作成し、広角眼底カメラの操作方法との関連を検証する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	診療録より、視力・眼圧・前眼部写真・眼底写真・三次元画像解析結果を抽出する。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	施錠可能な屋内のパソコンを用い、パソコン本体及び解析に用いる電子ファイルへそれぞれ異なるパスワードを設定し、厳重に管理する。研究発表後5年間保管した後、完全に廃棄・削除し、複数名にて確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 本研究は、既存の診療情報を用いて行う後ろ向き研究であり、研究対象者から文書または口頭による同意を得ることが困難なため、オプトアウト方式にて実施します。研究への参加を希望されない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 眼科 視能訓練士 天野 大輔
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	関西電力病院 眼科 視能訓練士 天野 大輔 大阪市福島区福島2-1-7 TEL:06-6458-5821 FAX:06-6458-6994